


はなぞの ファミサポ・レター



秋も深まってきました。ファミサポ・レターもついに第10号を迎えました。今回は前回に引き続いて「ご家族さんから患者さんに伝えたいこと」を紹介し、ご家族からの心のこもった温かい言葉の数々を紙幅の許すかぎりお届けします。

※続柄は記入していただいた方のみ載せています。



ご家族での楽しかった思い出

- 食事会や旅行に出かけて、家族が笑顔でいられた事（子ども）
- 子どもの頃祖母が東京にいて親子で4、5回遊びに行ったこと
- 父の里に行ったこと。（親）
- 山陰方面に海水浴に兄弟・家族で一緒に行ったこと。（親）
- 一緒に梅田で、母とおばさんとランチしてウナ重を食べたこと（親戚）
- 一人暮らしのおばさんがわが家に泊まりに来てくれて、色々話をしたこと。（親戚）
- たくさん旅行をした思い出
- おいしいものをたくさん食べた思い出

これから患者さんと一緒にやってみたいこと

- 遠出は出来ませんが、今まで通りに食事をしながら会話がしたいです。（近辺に外出して）（子ども）
- 退院したら、たくさんドライブをしたいです。
- おさんぽ（親・兄弟姉妹）
- 外食



治療に取り組む患者さんに伝えたい言葉

- お母さんの事、忘れる事無いから、負けずに頑張って下さい。（子ども）
- 私も今年73才になります。主人は80才になります。お互い年は増えましたが元気でいましょう。（兄弟姉妹）



自由記載

- 気楽にのんびり過ごして下さい。（兄弟姉妹）
- 退院できる日を楽しみにしています。（兄弟姉妹）
- 気が向いた時、電話して下さい。（兄弟姉妹）



たくさんのお手紙本当にありがとうございました。コロナが5類に移行し当院でも面会を再開する等、患者さんとご家族の交流がしやすくなったと思います。「一緒にやってみたいこと」が叶うように願っています。